B-MANU200799-03
M-MANU200459-03

I·O DATA

PLC共通

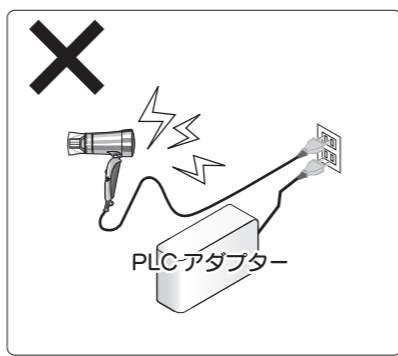
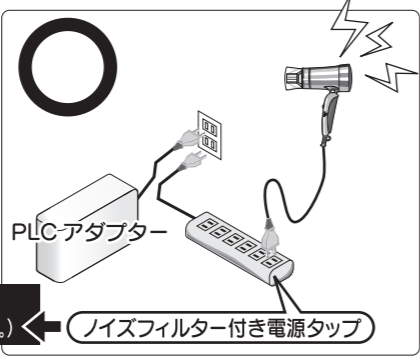
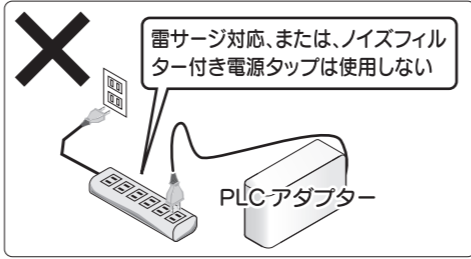
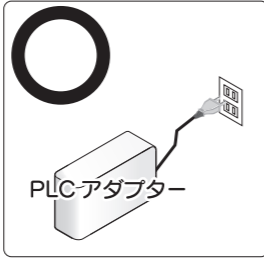
必ずお読みください

使用環境について

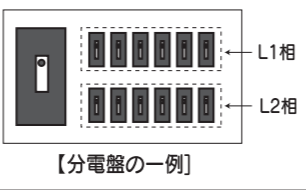
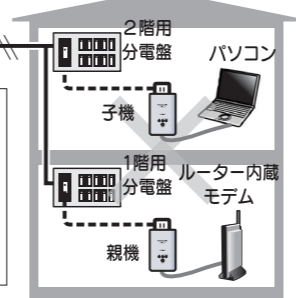
正しくお使いいただくためのお願い

PLCアダプターは、既存の電力線を利用してデータ通信を行います。電気ノイズや電力線の長さの影響を受けることがあります。
PLCアダプターを設置するときは、以下の点にご注意ください。

■電源コンセント
- ●よりよい性能のために、PLCアダプターの電源プラグは、壁のコンセントへ直接差し込むことをおすすめします。
- ●同じ電源コンセントに高い電力を消費する電化製品を接続することは避けてください。
- ●PLCアダプターを バックアップ電源装置（無停電電源装置(UPS)など）に接続することは避けてください。
- ●PLCアダプターを電源タップ(テーブルタップ)に接続するときは以下の点にご注意ください。
  - ・雷サージ対応、または、ノイズフィルター付きの電源タップは使用しないでください。これらは、PLCアダプターの性能に影響を与えることがあります。
  - ・電源タップ(テーブルタップ)は壁の電源コンセントに直接接続してください。
  - ・電源タップ(テーブルタップ)の電源コードはできるだけ短いものをお使いください。
  - ・PLC対応電源タップ（PLC-OP/TP5）のご利用をおすすめします。

■PLCアダプター間の通信が阻害される要因
電化製品には電気ノイズを発生するものがあり、電気ノイズが電力線を通ると、PLCアダプターの性能、通信速度に影響を与えることがあります。
電気ノイズが発生しやすい電化製品にはノイズフィルター（PLC対応電源タップ：PLC-OP/TP5）を付けることをおすすめします。
電気ノイズが発生しやすい電化製品は以下のものがあります。
- ・調光機能付き照明器具や、タッチランプなど
- ・充電器（携帯電話の充電器を含む）
- ・ヘアドライヤー
- ・掃除機
- ・電気ドリル
- ・本製品と異なる方式を使用しているPLC製品
- ・他の無線設備
- ・他の電気製品のACアダプター

●PLC対応電源タップ
PLC-OP/TP5(販売店でお買い上げいただけます。)
ノイズフィルター付き電源タップ
PLC アダプター
PLC アダプター

■電力線
PLCアダプターを接続する電源コンセントと、他のPLCアダプターを接続する電源コンセントが非常に離れたところにある場合、また、建物内で分電盤を設置している場合、双方のデータ通信ができないことがあります。
- ●親機と子機は、同じ分電盤からきている電源コンセントに接続してください。
- ●1つの分電盤の中でのみ通信可能です。2世帯住宅などで分電盤が2つ以上ある場合は、分電盤を越えて通信できません。

分電盤について
- ・一般家庭の単相三線式100 V配線には、L1相、L2相という2種類があります。
  L1相とL2相間の異相間通信の場合は、同相間の通信に比べて信号が多少減衰するため、PLC通信に影響を与えやすい機器の影響と重なって、通信できない場合もあります。
- ・家庭内の分電盤には上下2 段にブレーカーが並んだものや横1 段のものもあります。
  上下2 段のもののほとんどは上段がL1 相、下段がL2 相になっています。
  詳しくは分電盤のメーカーにご確認ください。

【分電盤の一例】

［例：2世帯住宅］

■PLCアダプターが影響を与える電化製品について
PLCアダプターは以下の電化製品の電気ノイズ源となる場合があります。
- ・短波ラジオ
- ・調光機能付き照明器具や、タッチランプなど
- ・本製品と異なる方式を使用しているPLC製品

PLCアダプターにより影響を受けていると思われる場合は、「PLCアダプターのコンセントを別のコンセントに差し替える」、短波ラジオの場合は、「使用場所を壁から遠ざける」、「短波ラジオの周波数を変更して受信をする」などの対処を行ってください。
それでも症状が改善されない場合は、弊社サポートセンター へお問い合わせください。

電波法により、以下のことが規定されています。
- **・屋外での使用は禁止されています。（母屋と離れの間等含む）**
- **・本製品は、アマチュア無線、短波放送、航空無線、海上無線、電波を使用した天文観測などと同じ周波数を使用した高周波利用設備であり、これらの無線設備の近傍で使用した場合、これらの業務の妨害となる可能性があります。もし、継続的かつ重大な妨害の原因が本製品であると確認された場合は、電波法に基づき妨害を除去する必要な措置をとることを総務大臣から命じられることがあります。**

※PLC機能の停止が必要となった場合は、全てのPLCアダプターをコンセントより取り外してください。
- **・本製品を分解・改造することは禁じられています。**

困ったときには

「データ通信ができない」、「通信速度が遅い」、「通信が途切れる」、「PLCアダプターが他の機器に影響を与えている」、「PLCアダプターのランプが点灯しない」など、故障かなと思われる症状の場合は、修理を依頼する前に、下記内容を確認してください。確認後はすべてのPLCアダプターの電源を入れ直してください。

	現象	原因	対処
ランプ表示	すべてのランプが点灯しない	電源プラグが電源コンセントに接続されていない	電源プラグを電源コンセントに接続してください。
通信速度	通信ができない	LANケーブルが接続されていない	LANケーブルの接続を確認してください。
		ネットワーク機器の電源が入っていない	ネットワーク機器の電源を入れてください。
		PLCアダプターの電源が入っていない	電源プラグを電源コンセントに接続してください。
		PLCアダプター間の距離が遠い、または近くに電気ノイズを発生する機器がある	別の電源コンセントにつなぎかえてください。また、コンセントに接続している電化製品をできるだけ、PLCアダプターから離れた電源コンセントに接続して使用してください。
		PLCアダプターの登録がされていない、または登録情報が消去されている。	PLCアダプターの登録をしてください。
		親機、子機のPLCを接続している電源コンセントの分電盤が異なっている。	親機、子機は同一分電盤にてご利用ください。
		PLCを接続している環境に電気ノイズが発生しやすい電化製品が存在している。	ノイズフィルターつきPLC対応電源タップ(PLC-OP/TP5)のご利用をおすすめします。
	通信速度が遅い、または通信が途切れる	ノイズフィルター付きまたは、雷サージ対応の電源タップ(テーブルタップ)を使用している	PLCアダプターは壁の電源コンセントに直接接続してください。電源タップ(テーブルタップ)を使用する場合は、ノイズフィルター、雷サージ対応がついていない電源タップ(テーブルタップ)を使用してください。
		電源コードの長い電源タップ(テーブルタップ)を使用している	できるだけ電源コードが短い電源タップ(テーブルタップ)を使用してください。
		電化製品の中には電気ノイズを発生するものがあり、PLCアダプターの性能、通信速度に影響を与えることがあります。 ■調光機能付き照明器具や、タッチランプ ■充電器(携帯電話の充電器を含む) ■ヘアドライヤー ■掃除機 ■電気ドリル	本紙左の【PLCアダプター間の通信が阻害される要因】をご覧ください。
		本製品と異なる方式のPLC製品を使用している	別の電源コンセントに接続してください。 できるだけ本製品から離れた場所で使用してください。
他の電化製品への影響	●短波ラジオに雑音が入る ●調光機能付き照明器具、タッチランプが動作しない	PLCアダプターは、短波ラジオ、調光機能付き照明器具、タッチランプに影響を与えることがある	これらの電化製品は、別の電源コンセントに接続してください。 これらの電化製品は、できるだけPLCアダプターから離れた場所で使用してください。 短波ラジオのアンテナまたはラジオを壁から離してください。 それでも雑音が入る場合は、短波ラジオの周波数を別の周波数に切り替えてください。
	本製品以外のPLC製品が動作しない	PLCアダプターは、本製品と異なる方式のPLC製品に影響を与えることがある	別の電源コンセントに接続してください。 できるだけ本製品から離れた場所で使用してください。

安全にお使いいただくために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

● 警告および注意表示

⚠危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

● 絵記号の意味

△	この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。	例 「発火注意」を表す絵表示
⃠	この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。	例 「分解禁止」を表す絵表示
●	この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。	例 「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠ 危険

分解禁止

本製品を修理・分解・改造しないでください。
火災や感電、破裂、やけど、故障の原因となります。

禁止

電源コードや電源プラグを破損するようなことはしない。
傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。

⚠ 警告

厳守

本製品をお使いになる場合は、本製品を接続する機器やそれの周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守し、正しい手順でお使いください。
警告・注意事項を無視すると人体に多大な損傷を負う可能性があります。また、正しい手順で操作しない場合、予期せぬトラブルが発生する恐れがあります。本製品を接続する機器やそれの周辺機器のメーカーが指示している警告、注意事項、正しい手順を厳守してください。

厳守

本製品の取り扱いの際、接続するコネクターを間違えないようご注意ください。
接続するコネクターを間違えると、コネクターから発煙したり火災の原因になります。

厳守

電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。
差込が不完全であると、感電や発熱による火災の原因になります。

水ぬれ禁止

本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使用しないでください。
火災・感電の原因となります。お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

ぬれ手禁止

ぬれた手で本製品を扱わないでください。
感電や、本製品の故障の原因となります。

プラグを抜く

煙、異臭、異音が出たり、落下・破損したときは電源プラグを抜いてください。
そのまま使用すると火災や感電の原因になります。
使用を中止し、販売店へご相談ください。

発火注意

火気を近づけないでください。
火災の原因になることがあります。

裏面へ

⚠ 警告

雷が鳴ったら本製品・電源コード・電源プラグに触れないでください。
感電の原因になります。

電源プラグを抜き差しするときは、プラグの刃(金属の部分)を持たないでください。
感電の原因になります。

本製品を接続する場合は、必ず本書で接続方法をご確認になり、以下のことをご注意ください。
●接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品または指定品をご使用ください。故障や動作不良の原因になります。
●接続するコネクタやケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルからの発煙や、火災の原因になります。
●給電されているLANケーブルは絶対に接続しないでください。
パソコン本体やケーブルからの発煙や、火災の原因になります。

本製品内部に金属物や異物を入れないでください。
感電の原因になります。

電源ケーブル付属の製品については以下にご注意ください。
●必ず添付または指定の電源ケーブルを使用してください。
●電源ケーブルを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。

電源プラグのほこりなどは定期的にとってください。
プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。
●プラグをコンセントから抜き、乾いた布でふいてください。

ケーブルの抜き差しをする場合は必ずプラグ部分または、コネクタ部分を持って抜いてください。
ケーブルを引っ張ると、断線または短絡して、火災および感電の原因となることがあります。

医療機器の近くでの設置や使用をしないでください。
本製品の高周波信号が医療電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となることがあります。

通風孔をふさがないでください。
通風孔は内部の温度上昇を防ぐものです。ふさがれると内部の温度が上昇し、火災や故障の原因になります。

ACアダプター内蔵タイプの製品については以下にご注意ください。
●ACアダプター部は本製品専用であり他の機器に取り付けないでください。

⚠ 注意

本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。
定期的にバックアップをお取りください。

本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。
故障の原因になることがあります。
●振動や衝撃の加わる場所　●直射日光のあたる場所
●湿気やホコリ、油煙が多い場所　●温湿度差の激しい場所
●静電気の影響の強い場所　●傾いた場所など不安定な場所
●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒーターなど）
●強い磁力・電波の発生する物の近く
（磁石、ディスプレイ、スピーカー、ラジオ、無線機など）
●水気の多い場所（台所、浴室など）
●腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NOxなど）
≪使用時のみの制限≫
●保温、保湿性の高いものの近く
（じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど）
●閉めきった自動車など、高温になるところ
●風通しの悪いところやせまいところ

本製品のコネクター部分や部品面には直接手を触れないでください。
静電気が流れ、部品が破壊されるおそれがあります。また、静電気は衣服や人体からも発生するため、本製品の取り付け・取り外しは、スチールキャビネットなどの金属製のものに触れて、静電気を逃がした後で行ってください。

動作中にケーブルを抜かないでください。
故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。

動作中にケーブルを激しく動かさないでください。
接続不良およびそれによるデータ破壊などの原因となることがあります。

本製品は、日本国内仕様です。
本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、およびアフターサービスなどを行っておりません。あらかじめ、ご了承ください。

長時間使用しないときや、お手入れするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
漏電・感電の原因になることがあります。

本製品は精密部品です。以下のことにご注意ください。
●落としたり、衝撃を加えたりしないでください。
●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かないでください。
●重いものを上にのせないでください。
バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となります。
●本製品に乗らないでください。倒れたり、こわれたりしてけが・故障の原因となります。特に、小さなお子様にはご注意ください。
●本製品内部およびコネクター部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れないでください。

本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。
●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。
●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因となります。

本製品を結露させたまま使わないでください。
時間をおいて、結露がなくなってからお使いください。
本製品を寒い所から暖かい場所へ移動したり、部屋の温度が急に上昇すると、表面・内部が結露する場合があります。そのまま使うと誤動作や故障の原因となる場合があります。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、AC 100V以外での使用はしないでください。
たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

壁掛け可能な製品については次にご注意ください。
●取り付ける壁などの材質にご注意ください。
石膏ボードや薄いベニヤ板などでは、ネジやくぎが緩み、本製品が落下する恐れがあります。また、壁の内部に配線・配管などのある場所を避けて設置してください。
●取り付ける場所にご注意ください。
歩行時などに顔や頭などがぶつかり、けがをすることのない場所に設置してください。

本製品に物を乗せたり、かぶせたり、重ねたりしないでください。また、本製品同士や、他の機器を重ねて使用しないでください。
高温になり、故障の原因となる場合があります。

ご注意

【ご注意】
1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせは、弊社サポートセンターにて受け付けています。

1 まず、弊社ホームページをご確認ください。
サポート Web ページ内の「製品 Q&A、News」などもご覧ください。
過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

http://www.iodata.jp/support/　（製品Q&A）

2 それでも解決できない場合は下記へお問い合わせください。

住所：　〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　サポートセンター
電話：　本社…**076-260-3644**　東京…**03-3254-1144**
※受付時間　9:00～17:00　月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX：　本社…**076-260-3360**　東京…**03-3254-9055**
インターネット：　http://www.iodata.jp/support/

○お知らせいただく事項について
・ご使用の製品名
・ご使用のネットワーク接続機器
・トラブルが起こった状態、トラブル内容、表示されたエラーメッセージなど

※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問い合わせなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

保証規定

1 保証内容

取扱説明書・本体添付ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本保証規定の記載内容に基づき、無料修理または、弊社の判断により同等品への交換をいたします。修理のため交換された本体もしくはユニット単位の部品はお返しいたしません。

2 保証対象

保証の対象となるのは製品の本体部分のみで、添付ソフトウェアもしくは添付の消耗品類は保証の対象とはなりません。

3 修理依頼

修理を弊社へご依頼される場合は、製品とハードウェア保証書を弊社へお持ち込みいただけますようお願いいたします。送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。また、発送の際は必ず宅配便をご利用いただき、輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。

4 保証適応外

保証書をご提示いただきましても、次の場合は有料修理となります。
1）ご購入日から保証期間が経過した場合。
2）修理ご依頼の際、ハードウェア保証書のご提示がいただけない場合。
3）ハードウェア保証書の所定事項（型番、お名前、ご住所、販売店欄（保証期間が無期限の 製品は除く）など）が未記入の場合、または字句が書き換えられた場合。
4）火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害、その他の天変地変、公害または異常電圧による故障もしくは損傷。
5）お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃などお取り扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷。
6）接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器に起因する故障もしくは損傷。
7）取扱説明書に記載の使用方法または注意に反するお取り扱いに起因する故障もしくは損傷。
8）弊社以外で改造、調整、部品交換などをされた場合。
9）その他弊社の判断に基づき有料と認められる場合。
10）保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外での使用。

5 弊社免責

本製品の故障、または使用によって生じた保存データの消失など、直接および間接の損害について、弊社は一切の責任を負いません。

6 保証有効範囲

ハードウェア保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

※ハードウェア保証書は、ハードウェア保証書および本保証規定に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。ハードウェア保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

お願い

本商品および本商品の取扱説明書の内容の一部または全部を、弊社の許諾なしに複製することはできません。ハードウェア保証書は所定事項が記入されることにより有効となります。本商品は、将来改良のため予告なく変更する場合があります。本商品、またはこの一部をご利用になる商品を販売される場合は弊社営業までご相談ください。

修理について

■修理の前に
故障かな？と思ったときは、
①セットアップガイド【困ったときには】や弊社ホームページの製品Q&A をもう一度 ご覧いただき、設定などをご確認ください。
②弊社サポートセンターへお問い合わせください。
【お問い合わせ】をご覧ください。
故障と判断された場合は、下記内容を参照して、本製品をお送りください。

■修理について
本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。
●お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。
その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。
●修理金額について
・保証期間中は、無料にて修理いたします。
ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
・保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
・お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。
修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。
（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）

■修理品の依頼
本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。
●メモに控え、お手元に置いてください
お送りいただく製品の製品名、ハードウェアシリアル NO. 、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。
●これらを用意してください
・必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※保証書はパッケージに印刷されています。
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
・以下の内容を書いたもの
返送先［住所/氏名/ (あれば) FAX番号］，日中にご連絡できるお電話番号，ご使用環境（機器構成 など），故障状況（どうなったか）
●修理品を梱包してください
・上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
・ 輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。
●修理をご依頼ください
・修理は下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
・送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先　〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　修理センター　宛

■修理品の返送
・修理品到着後、通常約１週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

●ユーザー登録はこちら
http://www.iodata.jp/regist/
ユーザー登録をする際に S/N（シリアル番号）が必要な場合がありますのでメモしておいてください。S/N は本製品に貼られているシールに印字されている 12 桁の英数字です。（例：ABC1234567ZX）

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：**http://www.iodata.jp/support/**